



たまでね

～たまな市議会だより～



令和3年 第6回定例会(9月)

9月定例会は、8月30日から9月29日の31日間を会期として開催。提出議案は、令和3年度補正予算、条例改正、令和2年度決算など25件を承認、認定、可決した。請願は3件中1件を採択。

主な補正予算は、コロナ感染症対策経費、総合体育館の改修工事、8月豪雨被害による災害復旧費などであった。

市いだてん地域振興協議会 負担金 907万円

(金栗スピリットを軸とした
新しい観光コンテンツを造りだす)

ICT環境整備事業 4,050万円

(小中学校のプロジェクター入替及び新設)

8月豪雨被害による災害復旧費 7,872万円

8月豪雨による倒木で
通行できない石質地区の農道

討論 私はどう考える!!

※各議案については2ページを参照

議第86号

原案反対

前田 正治

全国のコンビニで証明書発行が可能となった事業決算の認定に反対。サービス向上が目的だが、情報漏えい対策など新たな課題もある。証明書交付は、市の重要業務であり、費用対効果を考えると税金の使途が間違っている。

議第88号

原案反対

前田 正治

令和2年度から後期高齢者医療の保険料が増額。保険料の決定は広域連合で行なうが、市にも余剰金等を利用し負担者の増加を抑えるよう求めたが、一人当たり13%アップとなった。加入者の大半は年金生活のため、暮らしに大きな影響を与えた。

意見書案第1号

原案反対

前田 正治

今回の意見書は、「固定資産税に係る特別措置や自動車税等の環境性能割の臨時的軽減の期限延長を行なわない」ことを求める内容である。しかし市民の側からみれば、コロナ禍の生活にさらなる負担増となるため反対。

請第1号

原案賛成

前田 正治

全国的な米価下落は、これから出荷が始まる九州産米にも影響が出るのでは。過剰在庫や需給環境の改善には、生産者や自治体等の力だけでは限界がある。また市の基幹産業である農業を守るには、国の対策が必要。

請第3号

原案賛成

前田 正治

国営諫早湾干拓事業の和解協議を国が受け入れるよう求める意見書の提出に賛成。海産物の宝庫であった有明海の状況は一変し、漁業者や干拓地に入植した農家からも改善が切実に求められており、有明海再生の根源的な解決を図る必要がある。

21歳のつどい開催業務委託 697万円

(コロナで2度にわたり開催できなかった成人式の代替事業)



今年5月、
メッセージ動画を
配信した
成人式実行委員

令和3年 第6回定例会 議案の審議結果

全会一致で承認、認定、可決した議案

議番号	議 案 名	議番号	議 案 名
議第85号	専決処分事項の承認について 専決第10号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	議第100号	玉名市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第87号	令和2年度玉名市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	議第101号	玉名市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第89号	令和2年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	議第102号	第2次玉名市総合計画基本構想の変更について
議第90号	令和2年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	議第103号	玉東町との定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について
議第91号	令和2年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計歳入歳出決算	議第104号	南関町との定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について
議第92号	令和2年度玉名市水道事業会計決算	議第105号	和水町との定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について
議第93号	令和2年度玉名市公共下水道事業会計決算	議第106号	工事請負契約の締結について
議第94号	令和2年度玉名市農業集落排水事業会計決算	議第107号	財産の取得について
議第95号	令和3年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	議第108号	令和3年度玉名市一般会計補正予算(第9号)
議第96号	令和3年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第109号	和解及び損害賠償額の決定について
議第97号	令和3年度玉名市水道事業会計補正予算(第1号)	議員提出 第3号	決算特別委員会の設置について
議第98号	令和3年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第2号)		
議第99号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議 案		坂本 公 司 (新生)	吉田 真樹子 (創政未来)	吉田 憲司 (創政未来)	一瀬 重隆 (自友)	赤松 英康 (市民改革)	古奥 俊男 (新生)	北本 将幸 (創政未来)	多田 隈啓二 (創政未来)	松本 憲二 (自友)	徳村 登志郎 (公明)	西川 裕文 (新生)	嶋村 徹 (市民改革)	内田 靖信 (自友)	江田 計司 (無会派)	近松 恵美子 (新生)	前田 正治 (共産)	作本 幸男 (新生)	森川 和博 (市民改革)	中尾 嘉男 (新生)	田畑ひさよし (市民改革)	議決結果
議第86号	令和2年度玉名市一般会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	○	○	○	○	原案可決 (賛17、反2)
議第88号	令和2年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	○	○	○	○	原案可決 (賛18、反1)
意見書案 第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	○	○	○	○	原案可決 (賛18、反1)

※新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/創政未来…創政未来/市民改革…市民改革クラブ/無会派…会派に属さない議員

請願 審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第1号	新型コロナ禍によるコメ危機の改善を求める意見書の提出に関する請願	建設経済委員会	不採択 (賛成なし)	不採択 (賛成少数)
請第2号	立願寺ポニー公園存続のための支援等を求める請願	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
請第3号	有明海再生の根源的な解決を図るために国が福岡高裁による和解協議の提案を受け入れるよう求める意見書の提出に関する請願	建設経済委員会	不採択 (賛成なし)	不採択 (賛成少数)

決算特別委員会委員

令和3年8月30日 選任

委員長	古奥 俊男	副委員長	森川 和博
委 員	吉田 憲司		多田隈啓二
			嶋村 徹
			江田 計司
			近松恵美子
			中尾 嘉男

ここが聞きたい

一般質問

今期定例会の一般質問は9月7日(火)、8日(水)、9日(木)の3日間にわたり行ないました。

録画映像を
ご覧いただけます



近松 恵美子 議員 (新生クラブ)

質問 若い世代のコロナ感染予防対策は、低体温を克服し免疫力を高めることから！

市の年代別コロナ感染状況によると、一番体力があり丈夫な10代や20代の若者に多発している。そこで、体温が36.5℃以上になると免疫力が高くなるとされており、ウイルスに負けない強い身体づくりとして、体温に着目した保健指導に取り組んでは。

教育長 教育部長 複数の学校に検討をお願いしている。家庭や地域の人材の協力・参画も期待する

低体温を防ぐための免疫力の強化対策として、他市の効果的な事例に「運動、睡眠時間の確保、朝食の充実」があり、本市でも「早寝・早起き・朝ごはん」を家庭と連携して継続していく。これにランニング等



▲戸外で元気に活動する子ども

を組み合わせると、さらに効果的と考える。また、食生活改善推進員など地域の協力のもと「味噌汁」に焦点を当てた家庭科の授業での取組を複数の学校にお願いした。子どもが学校で学んだことを家族に伝えることで、普及が図れると期待する。一部の学校では、保護者の認識を高める研修も行なっている。



その他の質問

- 通学路の安全確保



松本 憲二 議員 (自友クラブ)

質問 固定資産税（償却資産）の遡及課税の経緯と対策について

令和3年度に、農業用資産を主とした償却資産の調査が実施されたが、制度自体の認識が薄く、5年間を遡っての突然の課税に驚きと戸惑いの声があがっている。納税は当然のことではあるが、これまでの経緯と対策を問う。

市民生活部長 公平性を保つため遡及課税を実施している。周知徹底し認知度向上に努める

地方税法に償却資産の申告義務が定められている。税の公平性を保つため、税務調査を行ない、申告されていない償却資産に対しては、令和2年度から遡及課税を実施している。令和3年度は引き続き、税務調査と申告の勧奨を並行し行なっている。



▲償却資産の課税対象となるハウス施設

申告の必要性は毎年広報紙等にて周知しているが、認知度の低さを感じており、関係機関と連携し、更なる周知を図る。



その他の質問

- 8月豪雨の災害状況と今後の対策対応
- 玉名市文化センター改修と玉名中央病院跡地活用
- 農地集積事業の今後の展開



委員会報告

総務

令和3年9月13日開催

旧庁舎跡地施設整備の委託理由は

質問 跡地の施設整備及び運営に係る事業者選定支援業務は、コンサルタントに委託せず、市職員ではできないのか。

答え 官民連携での整備に当たり必要となる。一連の業務には、専門的なノウハウが必要なため、コンサルタントに委託する。

学生応援PCR検査費用補助の対象は

質問 看護や保育等の実習の際、実習先からPCR検査を求められた場合の検査費用補助は、どのような学生が対象なのか。

答え 市内の私立大学、専門学校、高校を対象としている。公立学校においては、事前にアンケート調査を実施し、実習等がないという回答を得たため対象外とした。



▲旧庁舎跡地周辺

建設経済

令和3年9月14日開催

品質向上等に取り組む後継者への支援

質問 今回の経営継承・発展等支援事業補助金は2次募集が。また近隣市町の状況は。

答え 国と市で1/2ずつを補助するもので、今回は2次募集に当たる。2次募集の際には国からの条件が変更され、予算の確保が見込めれば良い事とされた。そこで要望調査等を実施し、13人分を9月補正で計上したのは荒玉管内では本市のみ。

岱明玉名線工事の影響に対する補償

質問 岱明玉名線の工事に伴う補償内容は。また事後調査で補償額が増える可能性は。

答え 事前聞き取り状況では、工事終了後、家屋が傾いた、壁にひびが入った、井戸水が濁った等の相談が寄せられた。補償内容は、事前調査を行なった家屋を対象に事後調査を行ない、事前と事後の差異をもとに決定する。また補償額は、事後調査の内容により決定する。



▲今年5月に開通した岱明玉名線

文教厚生

令和3年9月15日開催

コロナワクチンの接種対象を12歳から15歳まで拡大

質問 ワクチン接種の対象が拡大されたが、接種促進の取組は。また教育委員会としてのスタンスは。

答え 各医療機関での個別接種で、この世代と妊婦を対象に優先枠を設け接種促進を図る。ワクチン接種は任意であり、教育委員会では児童生徒への積極的な接種までは進めておらず、各家庭の判断となる。

第24年の市総合体育館を改修

質問 中規模改修工事が予定されているが、いつ実施されるのか。

答え 工事は11月に開始し、今年度中に完了したいと考えているが、コロナ禍での影響により令和4年度へずれ込む可能性もある。なお、工事に伴う休館は原則行なわない予定。



▲改修を行なう玉名市総合体育館

質問 新玉名駅周辺の活性化を！市長がこれから目指す取組を聞く

新玉名駅周辺が活性化するには、魅力ある商業施設、スポーツ施設や広場等の整備が必要と考える。市長のこれからの公約にも、「新玉名駅周辺にショッピングモールと住宅のセット導入で定住・移住を促進」とあるが、市長が目指す取組を伺う。

市長 「良質なくらし」をテーマとしたまちづくりの早期実現を目指したい

新玉名駅周辺に商業施設や住宅の立地を進めてほしいとの多くの市民の声を受け、「良質なくらし」をテーマとしたまちづくりについて、令和5年度の導入を目指し取り組みたいと考えている。一部地域では、地権者の方々へ事業者からのアプローチが行なわれているとも聞いており、今後も進



▲活性化を期待したい新玉名駅周辺

出に興味を示している事業者との協議を積極的に進め、新たなまちづくりの早期実現へ努力していく。



その他の質問

- 防災減災、安全な玉名市づくり
- 玉名市政治倫理条例等



質問 コロナで窮地に立つ事業者は、事業継続支援金や家賃支援金の再支給を

コロナの影響で、多くの事業者が直接的あるいは間接的に窮地に立たされており、苦しい現状を直視した対策が必要ではないか。事業継続や家賃など、市独自の支援金を再支給するといったさらなる支援策が待たれているのでは。市の見解を聞く。

産業経済部長 状況を見極め適時に支援策を展開していく

感染症の影響は、長期化により、多くの業種に及んできている。現在は第5波の最中にあり、ほとんどの業種が厳しい状況であると認識している。市で行なった調査においては、「固定費の補助」など、給付型の支援を望む割合が多い中、「業態転換へ



の支援」などのコロナ禍に対応した経営への支援を望む声もある。今後も、地域の状況と国・県の支援策を見極め、市独自の支援策を展開していく。



その他の質問

- 教職員の働き方改革
- 子どもや高齢者が住みよいまちづくり



質問 若者と一緒に玉名の未来をつくる、たまな未来創造塾や未来づくり研究所とは

若手経営者を対象にした「たまな未来創造塾」の目的や内容と、昨年始まった高校生ら若者から意見を聞く「玉名未来づくり研究所」の今後の展開は。また子ども議会はコロナで中止となったが、予定されていた生徒の質問や答弁をホームページに公開しては。

企画経営部長 高校生らが、街に関わり、将来のあるべき玉名像を描き、行動することを目指す

玉名で事業を展開し、玉名に帰ってきたくなるような「カッコいい大人」を発掘するため、「たまな未来創造塾」を熊本大学と連携し開講。コロナ禍における人材育成と地域の課題や資源を活用した新たなビジ

質問テーマ・内容	
玉名市の将来像について	
①	市の課題は人口減少、少子高齢化が進んでいることだと考えるが、これらに対する具体的な改善策として、どのようなことが計画されているのか
②	玉名駅周辺の商店街や観光施設をより発展させ、人を呼びこむために、具体的に計画されていることはあるのか
③	少子化により、小学校が統合され、使われなくなった校舎があると思うが、今後どのように活用する予定なのか

▲子ども議会で予定されていた「生徒からの質問」の一部を紹介

ネスモデルの創出を目指す。また、玉名未来づくり研究所の高校生との意見交換を通して世代間のつながりをつくり、人口減少に歯止めをかける。子ども議会の内容は、市ホームページに掲載する準備を進めている。



その他の質問

- 8月豪雨災害の被害状況
- ふるさと納税の状況
- コロナ感染者の状況把握
- 有害鳥獣捕獲の状況



質問 社会的問題である「熱中症対策」と「廃プラの削減」について聞く

近年地球温暖化もあり、熱中症のリスクが高く、なかでも子どもや高齢者に多く、屋内でも発生している。熱中症対策には水分補給だが、廃棄プラスチック（ペットボトル）削減の観点からマイボトルの普及推進、また給水スポットの必要性を伺う。

市民生活部長 プラスチック類の排出抑制に取り組み、マイボトルの普及を検討していく

SDGsでも廃棄物の削減を進めることが求められており、プラスチックをはじめとする資源物の分別収集や、生ごみ処理機の購入を補助するなど、リサイクルの推進とごみの減量に取り組んでいる。

水分補給用の冷水機は、市役所庁舎や運



▲市総合体育館にあるマイボトルが利用できる給水スポット

動施設に設置している状況である。ごみの排出抑制の点からマイボトルの利用普及を検討していく。



その他の質問

- 災害時における聴覚障がい者への情報伝達
- 学校における飲酒運転防止に関する指導
- 企業版ふるさと納税の活用検討と計画



質問 災害拠点病院の役割を担う「くまもと県北病院」、有事の際の応急医療体制は

玉名市地域防災計画に、「病院の協力のもと、応急医療体制の確立を図る」とある。そこで病院側の体制において、有事の際の意思決定のトップ、関係機関との連携窓口、指揮命令の序列、医師などの招集体制、DMAT[※]の派遣体制は常時整っているのか伺う。

総務部長 事業継続計画に基づき、災害レベルに応じた、院内体制の調整が図られている

災害発生時には計画に基づき、理事長を本部長とした災害対策本部が設置される。関係機関との連絡調整は、病院の総務課が窓口となる。招集体制は、地震や水害等の災害種別に応じた参集ルールをマニュアル



※ DMAT…専門的訓練を受けた医師や看護師などで構成され、災害現場に出勤し医療活動を行なうチーム。

◀市の防災訓練で応急救置を行なうDMATチーム



その他の質問

- 斜面崩壊のおそれに伴う、温泉大通りの「全面通行止め」について



質問 近年増加傾向にある支援を要する子どもたちに対応できる研修等は充実しているのか

近年、支援を要する児童が増加傾向にある中、教職員にはより一層の知識が求められる。以前にはない新たな問題に直面し、対応していくためにも研修等は行なわれているのか。また今後の課題や取組を伺う。

教育部長 支援を要する児童を適切に支援していくための研修を計画し、実施している

各学校では、支援を要する児童生徒への支援方法等を学び合う校内研修を通じて、教職員の共通理解や指導力向上に努めている。市でも研修会を開催し、教職員が主体的に学ぶ姿がうかがえる。今後、学校と関係機関との連携をさらに進めていく必要がある。



◀指導者向け参考書の一例



健康福祉部長 公立保育所では、発達障がいに関する研修に毎年参加している。また園内研修も、全員が参加できるよう同じ内容を複数回計画し実施している。私立保育園でも同様に発達障がいに関し理解を深める取組をされている。



たまたで箱 2年間のあゆみ

～たまな市議会だより～

令和元年7月に実施した「議会だよりに関するアンケート」をもとに、もっとたくさんの方に読んでもらえるために、紙面づくりの「改革」を行なってきました。

見やすいイメージに変える

文字は少なく、写真や余白を多く
字体をやわらかく

全ページ、オールカラーで発行



議会活動をわかりやすく紹介

行政視察で
オンライン会議の体制学ぶ

読みたくなる『見出し』

2次元バーコードをつけ、
動画が簡単に見られる



多田 隈啓二 議員
(創政未来)

質問 住民の安心安全のため、冠水被害対策を！明辰川と大浜排水機場の改修計画を聞く

横島・大浜地区では、8月11日からの記録的豪雨による冠水被害が昨年よりもひどく、住民の不安視する声が多く聞かれた。昨今の豪雨の頻発化や激甚化による災害から住民を守るためにも、老朽化した大浜排水機場と明辰川の改修計画を伺う。

産業経済部長 関係機関と協議を重ねながら事業実施に向けて取り組んでいく

明辰川上流は昨年に続き冠水被害を受けており、大浜排水機場の更新を含めて改修計画が必要と考えている。今後、明辰川整備に伴う基礎調査を実施し、事業計画書の作成などを進めていくが、地域住民の同意や、文化財との調整などの

ポンプ等の設備が
老朽化した
大浜排水機場



▲豪雨の影響で水位が上昇した『明辰川』

問題点もあり、それらを一つ一つ解決しながら、明辰川改修と大浜排水機場の更新について、関係機関と協議を重ねながら、事業実施に向けて取り組んでいく。



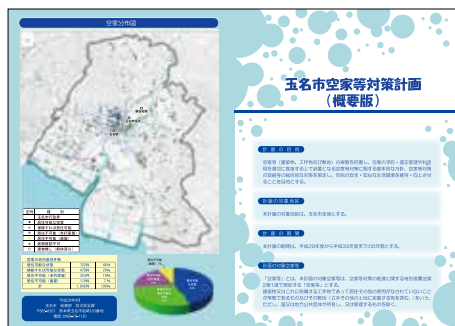
北本 将幸 議員
(創政未来)

質問 将来を見据えた空き家対策を。これまでの課題を見直し、新たな体制整備を！

市の「空家等対策計画」策定から5年。今年で最終年度となるが、現在の空き家の現状を伺う。また、これまでの課題を把握し検証を行ない、空き家の利活用につなげていく対策が必要だが、今後の取組を聞く。

総務部長 空き家の利活用推進も含め、予防・除却等の対策を全庁的に取り組む

市全域を対象に空き家の実態調査を行なったところ、1,735件を特定した。また、空き家に関する市民の意識醸成を図り、問題の解消につなげることを目的に、「空き家」をテーマとしたセミナーを開催。今後も、意識改革や啓発を行なう相談会やセミ



▲H29年の玉名市空家等対策計画（概要版）

ナー等を実施していく。次年度以降の空家対策計画に、利活用推進も含め、予防・除却等の対策を関係課が連携し全庁的に取り組む。



その他の質問

- 教職員の働き方改革
- 安全な通学路

吉田 真樹子 議員
(創政未来)

質問 心身ともに成長段階にある子どもたちの生活が衰退しないよう、今考えるべき！

夏休みにラジオ体操を実施したのは15小学校で3校のみ。コロナ禍もあってか夏の定番ではなくなっている。夏休みの生活リズムは、早朝のラジオ体操から始まり、日常の朝では体験できない時間を過ごす機会でもあり心も豊かになると考えるが、市の取組を伺う。

教育部長 学校や家庭、地域と連携・協力して児童生徒の健康と体力の増進に努めていく

文部科学省の調査によると、現在の児童生徒の体力・運動能力は、30年前と比較して低い水準にあることが示されており、社会全体の課題の一つとなっている。そこで、本市では、児童生徒の健康と体力向上



のための一方策として、市内の小中学生を対象とした水泳教室や力ヌー体験、水辺の安全教室等を開催している。今後も、学校や家庭、地域と連携・協力しながら、児童生徒の健康と体力の保持増進に向けた取組を進めていく。



その他の質問

- 災害対策

11月臨時会の予定

11月 17日(水)、18日(木) 正副議長、常任委員会等の選出

12月定例会の予定

11月	22日(月)	議会運営委員会	12月	13日(月)	一般質問(予備日)
	30日(火)	開会		14日(火)	総務委員会
12月	8日(水)	一般質問		15日(水)	建設経済委員会
	9日(木)	一般質問		16日(木)	文教厚生委員会
	10日(金)	一般質問		22日(水)	閉会

※都合により変更になることがあります。



玉名女子高等学校 まつなが あいな さん
大俵まつりのイベントにダンス部として参加させていただいたときに、大俵の大きさがとても印象に残ったので描きました。実際に見てみるとその大きさに圧倒されました。大俵をイラストで表現するのは難しかったですが、とても楽しく描けました。

議会広報広聴特別委員会		
(委員長)	北本 将幸	(副委員長) 赤松 英康
(委員)	坂本 公司	吉田真樹子
	吉田 憲司	古奥 俊男
	松本 憲二	徳村登志郎

編集後記

初当選をさせていただいてから早いもので、4年の月日が過ぎようとしています。この4年間、様々なことを「学び」「感じ」「経験し」そして「議論」してきました。

令和となり、この「市議会だより」のイメチェン、ペーパーレス化によるタブレットの導入等、私たちも進化し続けなければなりません。ひとまず、このメンバーでの編集は最後となります。次号から新たなメンバーでの「市議会だより」に乞うご期待です！いつも読んでいただきありがとうございました。

委員 吉田 憲司

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!